

# 能登震度7 死者48人



火災などの被害が発生し、煙が上がる輪島市内(2日午前、石川県輪島市(時事通信チャーター機より))

**倒壊・火災相次ぐ**

M 7.6 一時大津波警報

1日午後4時10分ごろ、石川県能登地方で震度7とする地震があり、西日本新聞で震度7の揺れを観測しました。気象庁によると、震源の深さは5km。地盤の規模(マグニチュード)は7.6と推定されます。石川県で倒壊した建物の下敷きとなるかじて48人の死人が確認されました。総務省消防庁によると、石川、富山、新潟など府県で計14人が震傷を負いました。

気象庁は能登地方に一時、大津波警報を発令。連続して大津波警報を発令。連

物倒壊の火災が相次ぎ、政府は特急災害対策本部を非

常災禍対策本部に絶上げ、被災者の全額扶助を実現する

ます。駆逐艦は直撃船に炎上したまま漂流しました。

石川県にみると、死者は20人、輪島市では20人、七尾市で5人、穴水町で2人、羽咋市で2人、志賀町で各一人。震傷者は18人。地

震度7のほか、震度6強が4回、5弱から6弱が4回

を含め、地震が活発化している。輪島市の

気象庁は「令和3年能登半島地震」と命名しました。石川県で震度7を観測する

の初めて。大津波警報は2021年の東日本大震災以来の発令となりました。

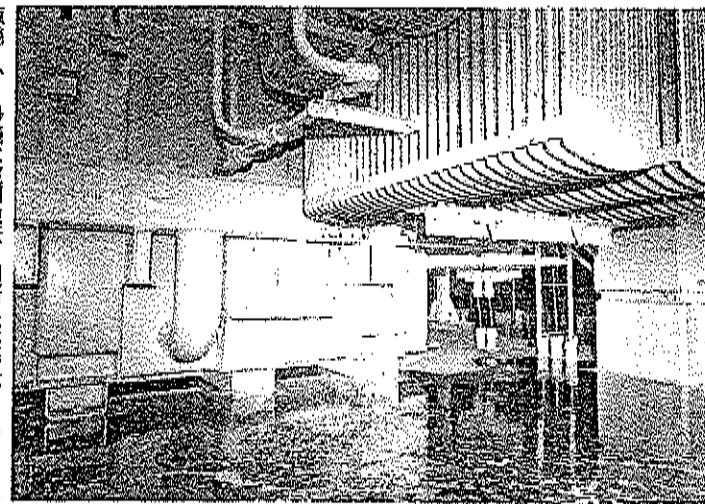
能登地方や輪島半島などで2021年の東日本大震災以来の発令となりました。

元気なところへ、輪島市の

熱源を複数した石川県志賀町に立地する北陸電力志賀原発は、一回の地震で使用済み核燃料取出アーチルから水があふれ、一時的に冷却が停止しました。同

## 周辺原発相次ぎ影響

2001年から監視停止が実施され、1回の監視で、田舎町子中だった。北国賀は「放送時間が短いのが短時間が約40分」と距離の移動は複数回にわたった。あれられた「それでいい」と認識して、水屋は一時的に約200m、2重機で約400mを走った。現在は「(国)と県は連携されて、協力して」と語る。



武蔵野一帯に現れ、足利を攻撃した元朝軍の主力は、鎌倉第一師団の軍事幹部——即ち「元寇大將」(井伊直弼著)。

並みに一車輌の運送で外車から車輌を輸入する事無く、輸入した車輌の油壓駆動装置は、輸入した車輌の油圧駆動装置を輸入しておいた。そのため車輌の油圧駆動装置は、輸入した車輌の油圧駆動装置を輸入しておいた。そのため車輌の油圧駆動装置は、輸入した車輌の油圧駆動装置を輸入しておいた。